

平成25年度 社会福祉法人 進和学園 事業報告書

基本宣言“一人には一人のひかり”“医・職・住・友・悠”を基に基本方針・重点目標を「本人中心」・「健康と安全」とし、事業の推進をしてまいりました。おかげさまで障がい部門 453 名並びに保育園の園児たち 279 名が明るく元気に過ごせたことは誠にありがたいことでもあります。改めて地域の皆さまはじめ、七つの輪(本人、家族、地域社会、ボランティア、行政、職員、法人役員)のご理解ご支援あってこそそのものと深く感謝申し上げます。

障害者総合支援法が平成 26 年4月1日完全施行されました。しかし3年を目途に見直しされます。引き続き関係団体とともに、真に利用者ご本人の自立に向けた取組みができる制度を要望してまいります。

念願でありましたはばたき進和(旧進和職業センター)の建替え工事が完了し、高齢化、重度化に伴う利用者処遇が一段と向上しました。今後もサービスの質を維持し、ご本人、ご家族が安心できるよう最大限努力するとともに、地域に貢献できる施設運営に努めてまいります。

I. 平成25年度及び中・長期計画の具体的目標について

1. 平成 25 年度目標について

- ①相談支援事業の新体制スタート及び円滑な運営について ⇒ 成人の相談はサンシティ、児童の相談はビーライトと役割分担をし順調に推移しました。また、サンシティについては職員配置を厚くし、サービス利用計画作成の新規の委託事業を実施することができました。
- ②サンメッセしんわのパン・焼き菓子生産事業の新体制(ルネッサンス協力)のスタート及び円滑な運営について ⇒ 一昨年の製パン事業拡張整備の実施後、ルネッサンスの応援のもと、専門技術者やパティシエを雇用し、多種多量への対応に冷凍室を増設し、販路先の拡大に努め、製パン部門・菓子部門ともに製品の種類・味ともに充実してきました。今後もさらに技術の向上と販路拡大に努めてまいります。
- ③しんわルネッサンス新規作業の食品加工事業の検討について ⇒ 行政と協議を重ね、6 次産業化事業所として認定され、農林水産省の 6 次産業化施設整備補助金交付が決定し、平成 25 年度事業として整備が完了しました。
- ④はばたき進和(旧進和職業センター)建替え完成時の各事業所の基本方針及び利用者支援体制検討について ⇒ 入念の準備をもって、はばたき進和と進和あさひホームとの利用者・職員・備品等の施設間移動や引き継ぎ等も無事完了しました。また、それに合わせて、基本方針・支援体制の変更も完了しました。
- ⑤はばたき進和(旧進和職業センター)建替え完成時の作業体制の検討について ⇒ はばたき進和の日中活動として作業を取り入れるため、進和職業センターで行っていた作業種と進和あさひホームで行っていた作業種を利用者の状況に応じて再編成を実施しました。
- ⑥グループホーム設置の検討について ⇒ 今年度は課題であった夜間体制・休日日課の充実に取り組みました。また、グループホームの設置については検討を進めまして、平成 26 年度に具体的に推進してまいります。
- ⑦運営要綱集発行(要綱・規程等の見直しと要綱集の発行について)について ⇒ これまでの各要綱・規定の見直しを実施、合わせて今年度新たに作成した要綱・規程を含めた要綱集の発行を進めています。5 月末には完成予定です。
- ⑧人事考課制度(評価、キャリアアップ)の導入検討について ⇒ 1 年かけて検討、中・長期計画どおり平成 26 年度に導入できました。
- ⑨いずみ保育園・富士見保育園の耐震診断実施について ⇒ 耐震診断を実施、いずみ保育園の建替え整備実施の方向に決定しました。

2. 中・長期展望における課題について

- ①自動車部品以外の作業収入の目標1億円について ⇒ 給食業務の拡大により、1年前倒しで達成しました。

II. はばたき進和(旧進和職業センター)建替え工事の完成と再スタートについて

平成 25 年 1 月 7 日より着工しました建替え工事は、設計監理・(株)安江設計研究所、工事業者・匠建設(株)の施工のもと地域皆さまに親身のご協力をいただき、平成 26 年 1 月 15 日に完成しまし

た。2月1日には名称を「はばたき進和」へ変更し再スタートをしました。「はばたき進和」は高齢者及び重度障がい者の利用が中心となることから健康管理に最大限の配慮をしています。また、4月17日(木)には竣工感謝式を行ない、地域、行政、ボランティア、関係各団体の90名の方をお迎えし、本人、家族、職員共々が感謝いたしました。

Ⅲ. 障がい施設運営について

1. 施設運営

「本人中心」「健康と安全」を基本として、一人ひとりの個別支援計画の目標をもとに支援ができるよう、ほほえみある、さわやかな施設運営に努めました。各施設の機能と役割をもって、児童療育支援を含んだ幅広い年齢層・障害程度の利用者へ支援を行ないました。特に高齢の介護度の高い方、行動障害を伴う方の生活支援と、中・軽度の方の就労支援を推進しました。

2. 防災について

防火管理者会では各事業所の本人防災委員と共同で活動をしています。備蓄食料は全ての事業所で5日分に増強が完了し、また各事業所に無線機を配備し、災害による通信機器等の使用不能時に有効活用します。25年度も平塚市災害対策課、地域消防団の協力のもと、年1回の総合防災訓練を万田・高根地区(11月13日)と土屋・吉沢地区(11月5日)に実施し、事業所毎では月1回の非常災害訓練を実施、地震や火災などあらゆる災害を想定した避難訓練を実施しました。

3. 保健活動について

利用者ご本人の通院に関する業務や内服薬の管理、毎月の血圧・体重の計測、日常の衛生への呼びかけを実施。また年2回の嘱託医による健康診断をはじめ、各種検査(胸部レントゲン、血液検査、尿検査、検便等)の他、口腔健診も実施しました。人間ドック(145名受診)、婦人科健診(33名受診)の結果をふまえ、健康の維持・増進、疾病の早期発見・早期治療を図るため個別的な具体策を計画・実施しました。それにより癌など命に係わる疾病の早期発見・早期治療が実施できました。インフルエンザ対策としてはワクチンの接種を実施し、感染性の疾病のときには蔓延を防ぐため、消毒の徹底に努めました。また、健康助成規定により職員の人間ドック(104名受診)も推奨しています

4. 生活体系の充実について

しんわ本人自治会連合会では、「自分で選んで自分で決める」「本人中心」を徹底してまいりました。各施設の活発な自治会活動をもとに毎月の連合会役員定例会、年1回の総会(6月30日)を開催しました。また本人自治会連合会が中心となり年末募金活動を行い、各団体に皆様の善意をお届けしました。その中で、エル・エンジェル国際ボランティア協会様よりご招待をいただき、協会皆さまと共に代表者ご本人と職員がネパールへ行き、大変貴重な経験をさせていただきました。長年ともしび基金へ募金させていただいていることを受けて、神奈川県社会福祉協議会様より感謝状を贈呈されました。さらに、「しんわ文化スポーツ振興会」との協力体制のもと、余暇の同好会活動と各種行事に積極的に参加しました。また、在宅障がい児者の支援として、短期入所(学園全体で6,444件)、日中一時支援(学園全体で621件)を実施しました。グループホームでは、25年度より深夜・休日を含めた365日の夜間体制や看護師の配置など、高齢化に対応する支援体制が確立できました。

5. 作業体系の充実について

生産事業推進会議を中心に、法人全体の横断的、柔軟的な生産事業体系をもって受注並びに販路拡大に努めました。各方面の協力もいただき作業種目の拡大を推進しました。

しんわルネッサンスは、本田技研工業(株)様の自動車部品組立作業とその他の9グループ(どんぐりポット苗、清掃、給食、食品製造販売、施設外就労他)で活動しました。平成25年度は、サンメッセしんわ製パン部の事業拡大のため作業場の一部をルネッサンス作業場として使用し、1年間の実習を行い、26年度は利用者3名がサンメッセしんわ製パン部に異動しました。在宅就業障害者支援制度と施設外就労では、(株)研進と連携し、地元しまむらストアーのバックヤード作業と環境整備作業を請負いました。また平成26年2月より神奈川県公園協会のポット苗育成作業を請負いました。「いのちの森づくり」では本田技研工業(株)様、(株)サンライフ様他より「いのちの森づくり友の会基金」に多額の寄付をいただき、就労支援のため活用させていただいています。さらに新たな作業種として農林水産省6次産業化ネットワーク施設整備

事業の助成を受け、しんわルネッサンス 1 階の作業場を改修し、食品加工場を整備しました。平成 26 年度に新たな事業展開を目指します。

サンメッセしんわは、製パン・製菓作業の拡大に伴い、平塚商工会議所、平塚青年会議所、平塚市料理飲食業組合連合会の協力のもと商品開発等も行い、販路拡大ができました。特に学校給食物資納入の折衝を行い、業者指定を受けたことにより、平成 26 年 5 月より平塚市内小学校給食に地元産の小松菜とトマトを使ったパンを納品することが出来ます。

進和あさひホームは、2 月 1 日の「はばたき進和」の開設より進和職業センター利用者の 8 割の方が異動してきました。それに伴い進和職業センターでの各作業種を日課に取り入れ継続活動ができました。また古紙回収活動は、引続き学園オリジナルのトイレットペーパー（エコ・ニコロール）に再生、販売するとともに、ホンダカーズ神奈川南様の各店舗の利用及び旭南地区社会福祉協議会様の活動にも活用していただいています。

万田地区生活介護施設の進和万田ホーム、進和やましろホームでは椎茸栽培・農園芸・陶芸・手工芸・レザークラフトなど手作り感ある個性的な製品づくりに努めました。

ともしびショップ湘南平は自主製品販売により学園への理解と協役に役立っています。平塚商工会議所の逸品研究会に参加し、市内の商業者の方々との関係づくりと自主製品の企画、開発を行い販売に活かしてきました。またクッキー等のコーナーを設け販売の向上を図りました。

6. しんわさわやか相談室について

法人さわやか相談室は、6 月 22 日（土）に開催し、第三者委員 2 名、ボランティア 1 名、本人代表 2 名、家族代表 2 名に出席していただき、平成 24 年度の各施設及び保育園の相談・苦情実績を報告（施設部門の相談件数 14 件・苦情件数 3 件、保育園部門の意見・要望件数 18 件）しました。「さわやか相談室要綱」については、平成 24 年に「障害者虐待防止法」が施行されたことにより、要綱を見直し、虐待についての内容を加えたものに改訂しました。併せて相談員の構成も 12 名から 10 名へと変更しました。施設さわやか相談室は、ご本人及びご家族からの相談・苦情を随時受け付け、ご本人の自立を支援してきました。湘南西地区苦情解決委員会では、第三者委員 2 名が各施設を訪問され、各施設本人自治会との懇談や施設見学を行っていただきました。

7. 児童福祉法による事業の推進について

今年度より児童福祉法による事業をビーライトしんわに集約しました。在宅障がい児へのサービスとして、放課後等デイサービス定員 10 名の S S T 部門（ソーシャルスキルトレーニング）と定員 20 名のタイムケア部門で実施しました。両部門とも徹底したサービスに努め S S T 部門では、1,604 件、タイムケア部門は、4,307 件の実績をあげました。相談部門では、平塚市子ども教育相談センターと連携の下、療育相談や学校訪問を積極的に実施しました。

8. 相談支援事業について

総合相談窓口サンシティひらつかは、国事業の障害者就業・生活支援センター及び県事業の地域就労援助センターを総合的に実施。また平塚市からの委託事業である相談支援事業、地域活動支援センター事業、サービス等利用計画作成、障害程度区分認定調査など、生活・就労の支援に努めました。平成 25 年度は相談件数 6,112 件を実施し、内、雇用・就労関係の相談が 3,443 件となり全体の 56%を占めています。平成 25 年 4 月より民間企業に対する障害者法定雇用率が 1.8%から 2.0%に引き上げられたこともあり、平成 25 年度については就労者が 54 名と過去最高の実績となりました。

9. 主な全体行事

①学園感謝デー（あじさいまつり）を 6 月 21 日（金）～6 月 23 日（日）を万田・高根地区と土屋・吉沢地区に分かれて開催しました。

万田・高根地区では湘南平のあじさいまつりに、地域の皆さま、平塚市長様、本田技研工業様はじめ日頃よりご支援いただいている方々においでいただき、植栽した 200 種 4000 本のあじさいが美しく咲いている様子を見ていただきました。また、陶芸体験、絵手紙教室、お茶席を催し自主製品の販売も好調でした。土屋・吉沢地区では工芸体験、どんぐりポット苗づくり、お花のマグネットづくり、音楽コンサートなどを開催し、地域の中学校生徒の演奏など交流ができました。

た。さらに湘南ベルマーレの協力を得て、子供サッカー教室も開催し地域の子供たちにも楽しんでいただきました。

- ②平塚市総合公園にて第40回平塚市緑化まつりが4月28日(日)～29日(月)の2日間にわたって開催され、「平塚市民の花なでしこ」の苗約1,000鉢を市民の皆さんにお配りしました。また地域の公民館、自治会館及びともしびショップ湘南平でも約1,000鉢をお配りし、市民の皆さんよりたくさんのご感謝のお言葉をいただきました。
- ③第63回湘南ひらつか七夕まつりが7月5日(金)～7日(日)に開催され参加しました。毎年ご協力くださっている田中紙店前に「輝け！元気な笑顔 ～湘南の風に乗せて～」のテーマを掲げ、ご本人一人ひとりが描いた自分の顔を吹き流しに貼り、仙台和紙のちぎり絵の図柄は温かくさわやかな仕上がりとなり、竹飾りコンクール昼の部で準特選に入選しました。見学の子供さんたちからも「かわいい！」や「すてきだね」と歓声があがり、心に残る作品となりました。
- ④第15回さわやか文化・スポーツ大会を「ひらつかアリーナ」(平塚市馬入公園)にて平成25年9月21日(土)に開催しました。地域ご来賓をはじめ競技指導者、ボランティアのご指導のもと、総勢729名が参加し12種目の競技に本人自らが選び、参加し、スポーツを楽しむ機会として行いました。今回も、自主製品の販売を行い、また絵手紙・生花・その他文化作品の展示ができ、文化・スポーツを通じてさわやかな一日を過ごすことができました。
- ⑤本田技研工業株式会社様との交流は、業務多忙にも関わらずご来訪いただき楽しく有意義な様々な交流を行うことができました。6月21日(金)学園感謝デー・あじさい祭りに、埼玉製作所調達保証室資材ブロックリーダー様が来訪され、HONDA Tシャツをいただきました。7月13日(土)には、第84回都市対抗野球大会の応援に、利用者ご本人、ご家族ともども応援団を結成、東京ドームで応援。8月4日(日)は、真夏の祭典(埼玉製作所)に参加。12月13日(金)クリスマスに向けて購買本部・各製作所皆様が来訪され、心温まるプレゼントを沢山頂きました。平成26年1月20日(月)には、埼玉製作所の新春駅伝2014に利用者ご本人と職員で参加しました。
- ⑥ボランティアこぐま会の協力のもとに第9回大山登山を実施。また各施設で行っている全体旅行を実施。また、地域の地区社協、自治会、民生委員・児童委員の方々を一日園長としてお迎えして地域交流を図りました。

10. 月報しんわ

月報編集委員会が中心となって、学園の活動報告や情報を、見やすく且つ内容の充実に努めています。関係者はじめ地域、ボランティア、社会ご支援者、行政に隔月に1,165部発行、情報開示に努めました。

IV. 保育園運営について

平塚市は、保育所への入園を希望している待機児童が増加傾向にあります。その対策として、保育所の建替えによる定員増や新たな分園の整備計画により、待機児童対策に取り組んでおります。平成25年度、保育所の建物老朽化に対応し、いずみ保育園(S44年開設)・富士見保育園(S53年開設)共に耐震診断を実施しました。その結果、市内で最も園舎が古い民間保育所としていずみ保育園の再整備の必要性が出てきました。よって「安心こども基金」の活用をふまえて平塚市保育課と協議を重ねています。またつどいの広場どれみは、在宅の乳幼児と親の集う場を提供し、計11,574名の多くの方が来所され、子育て支援の一端を担っております。

V. 職員の処遇について

一人一役を合言葉に、一人ひとりが学園運営に参加することを主眼に各種事業を展開しました。

1. 人事考課制度の導入について

福祉・介護職員処遇改善加算のキャリアパス要件における見直しの一環とし、人材育成と福祉サービスの向上、並びに組織運営の活性化を図ることを目的として、職員の職務遂行の程度について人事考課を行ない、給与面・昇格等に反映するものとする人事考課制度の導入について具体的に検討を進めました。その試行も実施、職員のヒアリング「〇〇をふりかえって」をもとに、評価票を作成し自己評価と施設評価を行ないました。その結果、大きな問題はなく、労務委員会、職員会議等に説明し、理解を得ました。平成26年度より実施します。研修制度と合わせ人材育成

を運営方針の要の一つとします。

2. 職員互助会について

職員の福利厚生を推進するため、法人全職員参加のもとに互助会を設立して17年。有効に運用、職員の安心感は深いものがあります。今年度は軽微なケガによる傷害保険利用者が多く、就業中12件、就業外5件となりました。進和会(家族会)の助成に深く感謝します。

3. 労務について

職員労務委員会と協調して進めました。今年度は平成26年4月1日付で給与規程の改定を行なっています。扶養手当に関して手当額の基準となる、国家公務員の支給額に応じた扶養手当の一部改定を行なっています。ただし、配偶者のいない職員の場合の一人目に対して支給されていた規程は、職員への厚い手当ということで継続します。また、給与規定19条第1項の期末手当の支払い時期について、年2回であったものを3回とする改定を行ないます。これは、人事考課制度の導入に係る人事評価を期末手当に反映することとしたもので、職員の意識を高め人材育成につながることを目指しています。

4. 職員研修について

職員の資質向上のため各種研修会の実施及び積極的な参加を図りました。特に法人内で実施した研修は、「新人職員研修」(15名)、「施設現場見学会」(20名)、「法人内交流研修」(6名)、「種別間研修」(7名)、「理事長講話会」(23名)を実施し、広い視野で現場での支援に活かしていけるような研修会を実施することが出来ました。講演会は、株式会社ファンケルの中里氏、川上氏に講演を依頼し、7月10日(水)に進和万田ホームにて「ビジネスマナー講座研修」(55名)を実施し、社会人としてのマナーの基本を再確認するよい機会となりました。外部研修については、階層別に積極的に参加しました。また、進和学園職員の交流を図るため、大磯プリンスホテルボウリングセンターにて「職員ボウリング大会」(100名)を実施し、大変有意義な交流会となりました。

5. 永年勤続職員表彰について

勤続5年(16人)、10年(11人)、15年(11人)、20年(3人)、25年(2人)、35年(1人) 計44人の永年勤続者に対して、障がい部門は万田ホームで6月12日に、保育部門は6月26日に、記念品及び謝金を贈り、表彰感謝を実施しました。

VI. 理事会・評議員会開催の状況

開催日時	出席者	審議・承認事項
評議員会 平成 25 年 5 月 19 日(日) 10:00～12:00 進和万田ホーム	評議員 17 名 監事 1 名	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 24 年度事業報告について <li style="padding-left: 20px;">決算報告について <li style="padding-left: 20px;">監事監査報告 ・進和職業センター改築工事の進捗状況について
理事会 平成 25 年 5 月 19 日(日) 13:30～14:30 進和万田ホーム	理事 10 名 監事 2 名	<ul style="list-style-type: none"> ・しんわさわやか相談室の要綱改定について ・しんわルネッサンスの新規作業・食品加工に係る事業計画について ・理事・監事の選任について(評議員会) ・評議員・理事の委嘱並びに理事長の互選について(理事会)
評議員会 平成 25 年 11 月 23 日(土) 10:00～11:30 進和職業センター	評議員 21 名	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 25 年度第 1 次資金収支補正予算について ・進和職業センター改築工事について <ol style="list-style-type: none"> 1 建築の進捗状況と土地取得報告について 2 備品並びに居室ベッド購入について 3 借入金の基本財産(土地・建物)の担保提供について 4 事業計画(施設名変更、利用者・職員人事、活動計画等)について ・定款変更について ・食品加工事業(6 次産業化ネットワーク事業)について ・保育園の耐震診断と今後の整備方針について ・保育士等処遇改善臨時特例事業について
理事会 平成 25 年 11 月 23 日(土) 13:30～15:00 進和職業センター	理事 10 名	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 25 年度第 2 次資金収支補正予算について ・平成 26 年度事業計画(案)について <ol style="list-style-type: none"> 1. 法人事業計画・中長期目標並びに日程について 2. 利用者状況(市町村別一覧)並びに職員構成表について 3. 自立支援サービス計画図並びに組織図について 4. 生産事業推進計画について (事業計画図・自主製品販売先一覧) 5. 人事計画(職員配置表)並びに採用職員について ・平成 26 年度当初予算(案)について ・定款変更について ・キャリアパスにおける人事考課制度の導入並びにそれに伴う給与規程の一部改定(期末手当の変更)について ・規程の一部改定について <ol style="list-style-type: none"> 1 給与規定(扶養手当の変更) 2 運営規程(職員配置基準の追加) 3 経理規程(施設名称の変更) ・保育園の変更届(面積並びに使用用途の変更)について ・しんわルネッサンス食品加工場整備の進捗状況について
評議員会 平成 26 年 3 月 16 日(日) 10:00～11:45 はばたき進和	評議員 19 名	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 25 年度第 2 次資金収支補正予算について ・平成 26 年度事業計画(案)について <ol style="list-style-type: none"> 1. 法人事業計画・中長期目標並びに日程について 2. 利用者状況(市町村別一覧)並びに職員構成表について 3. 自立支援サービス計画図並びに組織図について 4. 生産事業推進計画について (事業計画図・自主製品販売先一覧) 5. 人事計画(職員配置表)並びに採用職員について ・平成 26 年度当初予算(案)について ・定款変更について ・キャリアパスにおける人事考課制度の導入並びにそれに伴う給与規程の一部改定(期末手当の変更)について ・規程の一部改定について <ol style="list-style-type: none"> 1 給与規定(扶養手当の変更) 2 運営規程(職員配置基準の追加) 3 経理規程(施設名称の変更) ・保育園の変更届(面積並びに使用用途の変更)について ・しんわルネッサンス食品加工場整備の進捗状況について
理事会 平成 26 年 3 月 16 日(日) 13:30～15:40 はばたき進和	理事 9 名 監事 1 名	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 26 年度当初予算(案)について ・定款変更について ・キャリアパスにおける人事考課制度の導入並びにそれに伴う給与規程の一部改定(期末手当の変更)について ・規程の一部改定について <ol style="list-style-type: none"> 1 給与規定(扶養手当の変更) 2 運営規程(職員配置基準の追加) 3 経理規程(施設名称の変更) ・保育園の変更届(面積並びに使用用途の変更)について ・しんわルネッサンス食品加工場整備の進捗状況について

平成 26 年 5 月 18 日
社会福祉法人進和学園